



一勝地小だより

第 11 号

球磨村立
一勝地小学校

文責：永田

一勝地小最後の学期

新年早々、能登半島地震、航空機事故と悲しい出来事が続きました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

さて、いよいよ一勝地小最後の学期です。子どもたちには、「一勝地小学校最後の学期、特に授業、家庭学習、あいさつをがんばろう、そして、一日一日を大切に過ごし、一勝地小のみんなので、笑顔で、有終の美を飾ろう」という話をしていきます。

冬の寒さにも負けず、子どもたちが元気に登校していることをうれしく思うとともに、保護者の皆様や地域の方々のあたたかいご支援を感じます。いつも本当にありがとうございます。

地域学習

3月で閉校することに関連して、地域の学習を深めています。一勝地第一、第二、神瀬、高沢の各小学校区に分かれて、地域の伝統や昔の様子について学んでいます。学習の成果は、3月3日の閉校記念式典で発表します。ご協力いただいている地域の皆様、大変ありがとうございます。



学校教育目標

ふるさとを愛し、心豊かで、たくましく、共に学び合う児童の育成
「思いやりでみんながつながる一勝地小」

給食週間

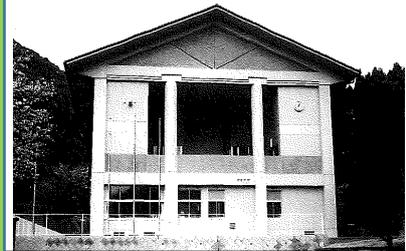
本校では、1月22日から26日までを給食週間として取り組みました。明治の半ばに始まった学校給食、戦時中は中断されましたが、昭和21年12月24日に再開されたそうです。本来ならば12月24日、その日を記念しての給食記念日なのですが、2学期の終業式の日にあたるため、1か月後の1月24日を給食記念日としているのだそうです。

それぞれの学級で、栄養バランスのよい献立や食事のマナー、食物への感謝などについて授業を行ったり、給食委員会主催による児童集会を開いたりして、食への学びを深めました。



持久走大会

1月30日(火)、渡小と合同での持久走大会を行いました。コースは、昨年と同様に球磨中学校グラウンドから松舟地区方面を折り返してくるというものです。低学年は約1km、中学年は1.5km、高学年は2kmのコースを、みんなよくがんばりました。ご声援いただいた保護者の皆様や地域の皆様、大変ありがとうございます。



【懐かしの学び舎】
一勝地第二小学校俣口分校
(球磨村合併五十周年記念誌より)